

3月6日に一般質問を行いました



J-クレジット基金の活用について

質問 県は「ゼロエミッションみえ」（脱炭素を進めながら、三重県の産業と地域を元気にしていく取組）の一環として、森林の炭素吸収活動を、クレジットとして認証し、企業や自治体のカーボンニュートラルに、活用する取組を進めている。一方で、J-クレジットは作れば終わりではなく、創出し、販売した収益を、森林現場への再投資までまわして、脱炭素と産業振興に効果が表れるが、販売した基金はどのように活用していくのか。



農林水産部長

販売収入に応じて、県行造林における森林整備や森林教育等に活用していく。なお、施業の効率化や人材確保・育成、再造林や森林作業道開設など、県内の林業現場が抱える課題は、国の事業や森林環境譲与税を活用して取り組む。

質問 県の森林は、小規模の個人所有林が多く、これらを集約してJ-クレジットの認証に取り組むことに、限界を感じる。申請・モニタリング等の費用負担、担い手不足などが壁となり、取組が広がりにくいように思われる。県として、小規模 所有林におけるJ-クレジット化の推進に向け、どのように 支援していくのか。

農林水産部長

販売収入に応じて、県行造林の森林整備や森林教育等に活用していく。なお、施業の効率化や人材確保・育成、再造林や森林作業道開設など、県内の林業現場が抱える課題は、国の事業や森林環境譲与税を活用して取り組んでいく。



他府公共交通の維持に向けた支援

質問 中山間地域や県南部では、高齢化と人口減少に伴い、路線バスの廃止が課題となっている。路線廃止は、通院・通学・買い物など生活機能の喪失でもある。しかし、路線バス事業者の赤字は、85%に上っている。県として、路線バス事業の維持継続に向けた、運行支援や利便性向上の取組と、今後の方向性について伺う。

地域連携交通部長

県が市町と役割分担し、事業者の負担軽減を行っている。燃料費高騰対策及び利便性の向上については、国の交付金を活用し、支援を行っている。引き続き負担軽減に取り組むと共に、バス路線の維持を図っていく。



質問 路線バスが減れば、生活の選択肢も減る。止まるのは、地域の未来そのものである、県はどのような支援を行っているのか。

地域連携交通部長

バス事業者とコミュニケーションをとりながら、女性や外国人など誰もが働きやすい支援を進めていく。

要望 路線維持は、「県民生活のインフラ投資」として位置づけ、スピード感を持って、取り組んでいただく事を要望する。

動物愛護及び管理等について

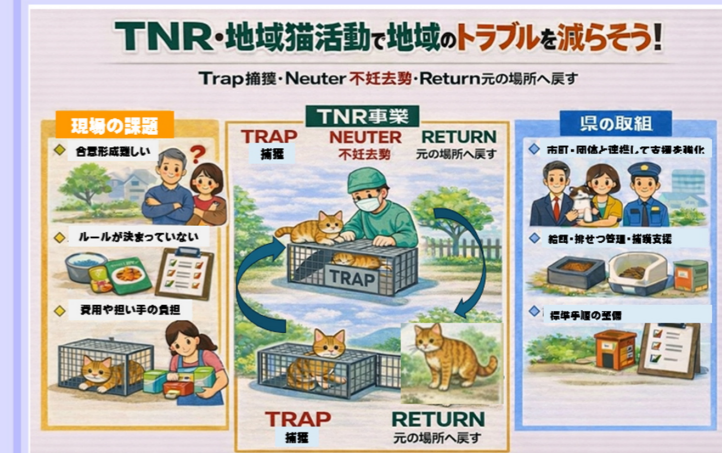
(1) 災害時のペットとの避難と飼育困難な猫の対策

質問 昨年的一般質問で、「災害時のペットとの同行避難・同伴避難の受入体制の整備と周知」「飼育困難となった猫への行政対応について伺ったが、これまでの取組状況について確認する。

医療保険部長

防災セミナーやペット防災に関する普及啓発活動を行ってきた。市町に対しては、ペットの受入れが可能な避難所の設置やホームページへの掲載等による地域住民への周知を働きかけている。

(2) TNR事業の課題について



TNR事業は、飼い主のいない猫を確保し、不妊去勢手術を行い、元の場所に戻す、トラップ・ニューター・リターンを略した言葉で、猫の繁殖を制限し殺処分を減らす有効な手段と考えられています。

質問 TNR事業は、ボランティアと地域との合意形成の難しさ、ルールの不統一などから、地域住民の理解が得られない等の課題がある。県として、トラブル抑止に向けて、合意形成の支援を行う必要があると思うが、見解を伺う。

医療保険部長

今後は、地域猫活動の理解促進に向けて、啓発資材やホームページの周知・啓発内容を工夫していく。また、自治会から要請があれば、地域住民の合意形成に向け、保健所から住民に対し、TNR活動等の説明を行っていく。

早生樹を活用した循環型取組



質問 荒廃農地は、景観の悪化、獣害の温床化、土砂災害リスクなどの課題があるが、年々広がっている。こうした中、成長が早く循環利用が可能な「早生樹」が注目されているが、県の認識を伺う。

農林水産部長

早生樹の活用は、バイオマス発電事業者の経営安定、菌床のおが粉不足の解消、林福連携、荒廃農地の有効活用等に繋がる。早生樹に関する情報収集等の取組を進めていく。

県政報告及び目帰り旅行



12月7日に後援会の皆様と、京都方面に行ってきました。ご参加いただきました皆様ありがとうございました。

田中ゆうじプロフィール

生年月日：昭和29年11月5日生まれ
 学歴：三重中京大学大学院政策科学研究科
 趣味：ゴルフ、読書、パソコン、英会話
 資格：1級土木施工管理技士等

〒515-0022 松阪市新屋敷町409
 TEL0598-50-2322 FAX0598-50-2319
 mail:toubu-01@mctv.ne.jp
 http://tanaka-yuji.xrea.jp

ホームページ

